

ドア改修のバタフライ工法【究極】

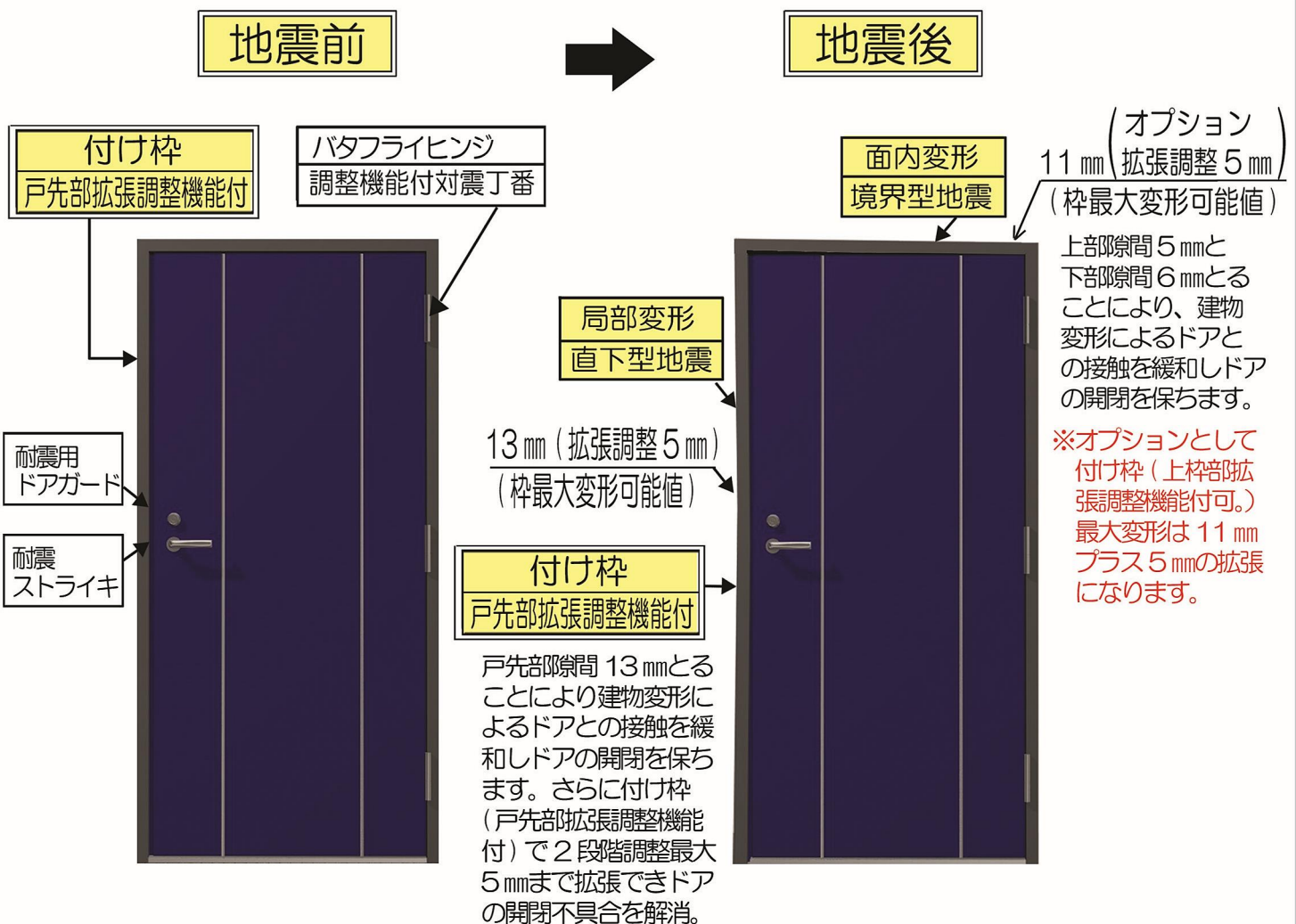
リノベーション
『扉本体のみ交換』

既存、集合住宅玄関ドア及びホテル客室ドア用扉本体の交換を地震対策再生機能付で！！

KINDEX のバタフライ工法【究極】は既存の丁番取り付け穴を利用出来、且 既存ドア『扉本体の交換』で地震後でも調整機能付対震丁番及び付け枠（戸先部拡張調整機能）で修復調整範囲内であれば新規に取り替える必要ありません。『扉本体は調整後、再使用可。』

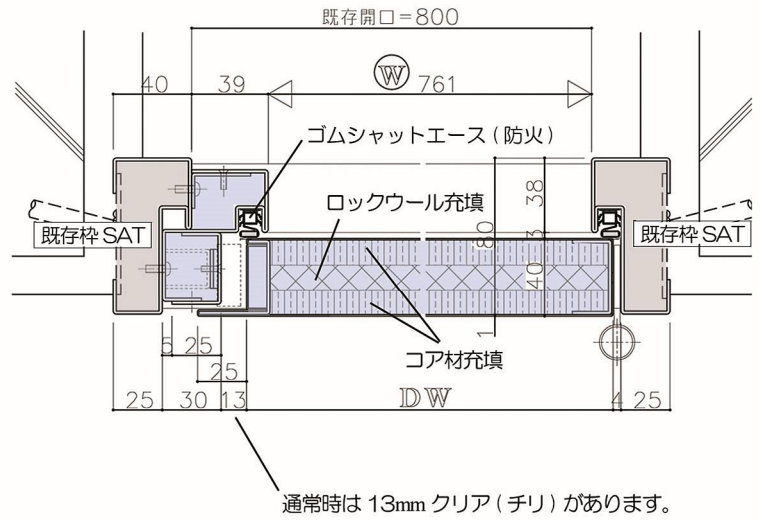
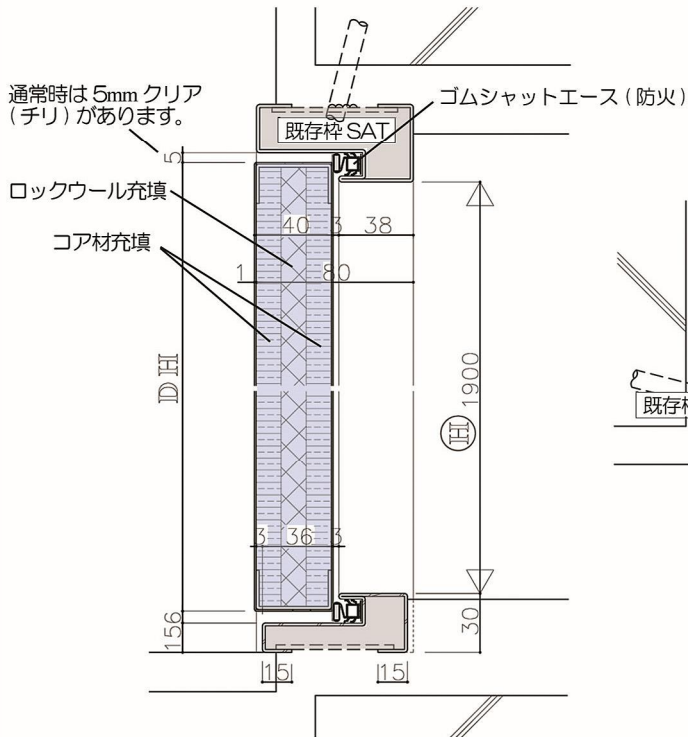
尚、バタフライ工法【究極】は主軸の三次元調整機能付対震丁番で境界型地震（面内変形・最大変形 11 mm）に対応、第 2 軸は付け枠（戸先部拡張調整機能付）で直下型地震（局部変形・最大変形 13 mm）に対応となり、さらに地震後、修復調整範囲内であれば拡張調整機能付で最大、枠・扉のクリア（チリ）5 mm 拡張し、ドア開閉に不具合なく使用可能になります。

【オプション：付け枠（上枠部拡張調整機能付可・最大拡張調整 5mm）】



バタフライ工法【究極】 IIIタイプ・SAT 枠

地震前 枠通常時

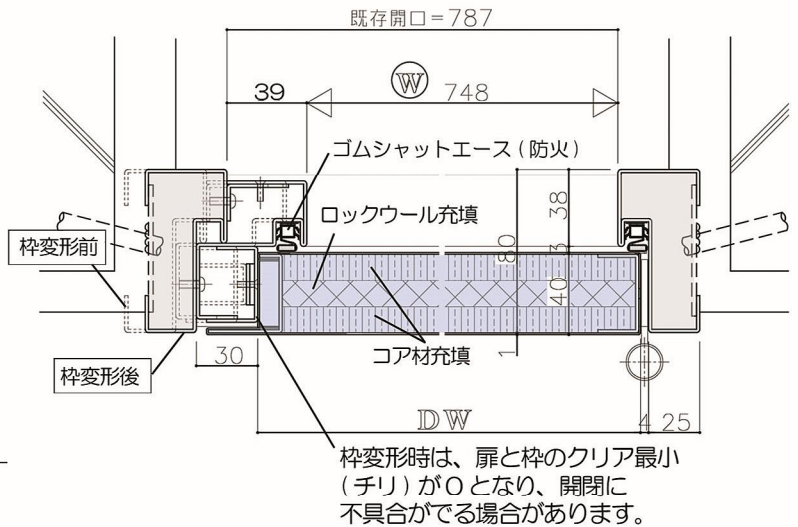
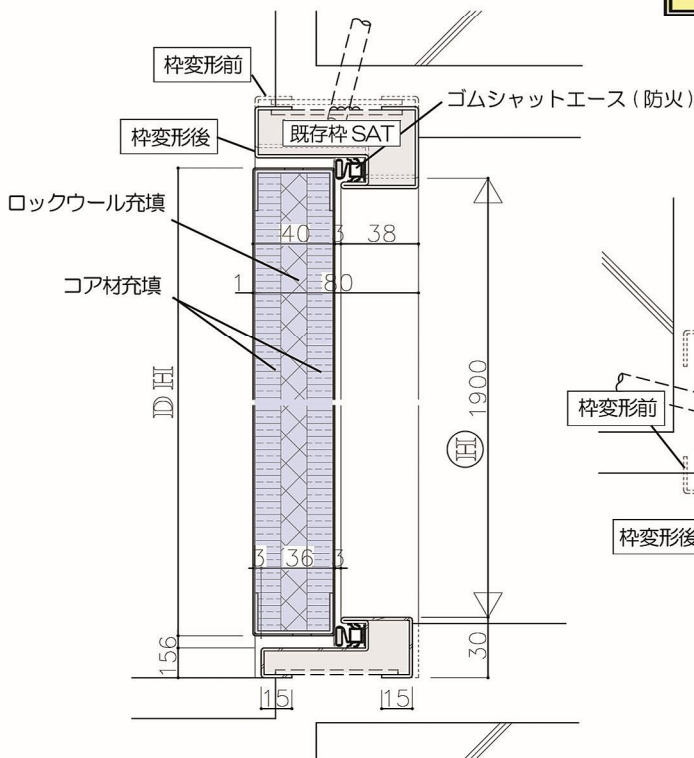


※バタフライ工法【究極】はIIIタイプ (SAT 枠) 及びIVタイプ (ST 枠) 2通りあります。



バタフライ工法【究極】 IIIタイプ・SAT 枠

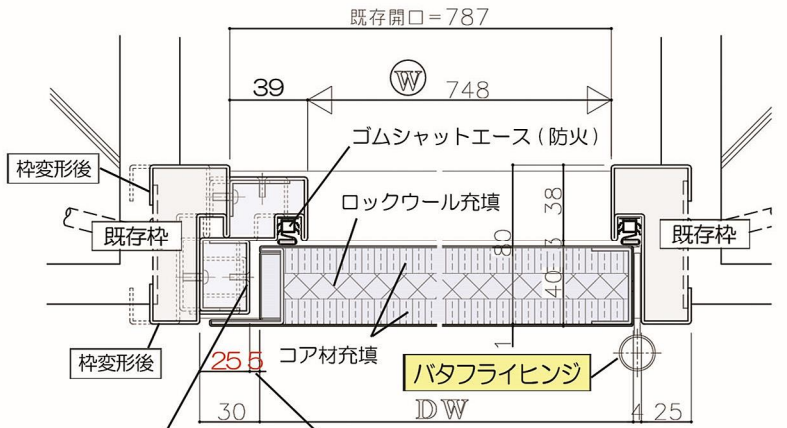
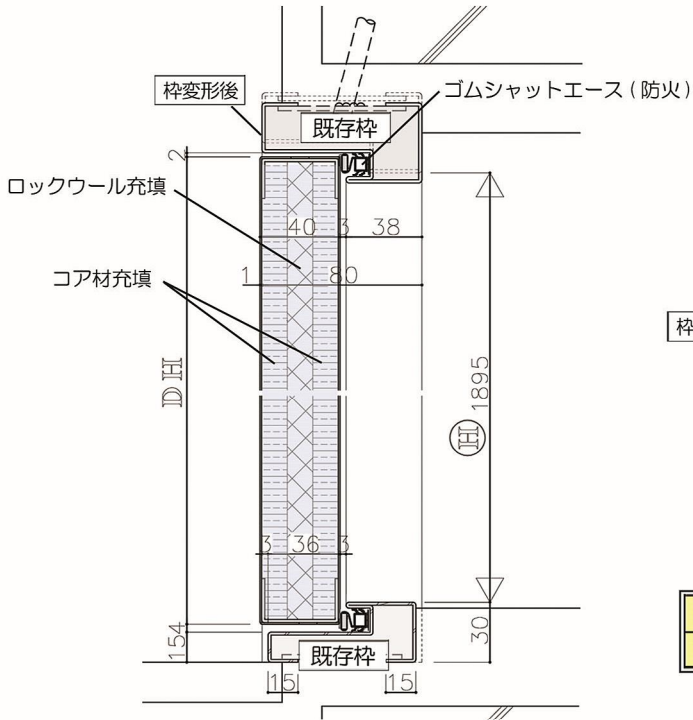
地震時 枠変形調整前





バタフライ工法【究極】Ⅲタイプ

地震後 枠変形調整後



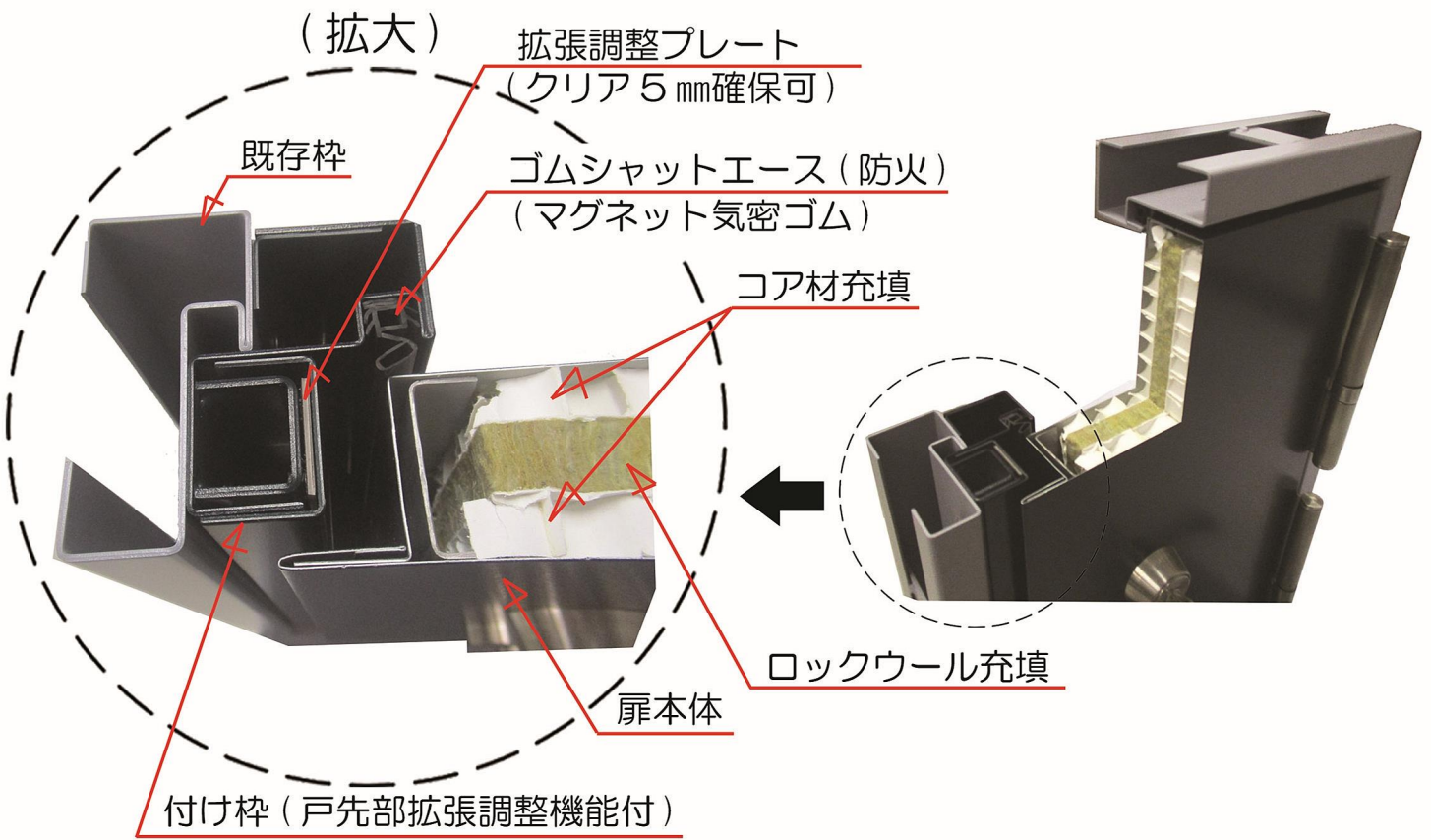
付け枠 (戸先部拡張調整機能付)
枠・扉のクリア (チリ) 拡張可

付け枠の見付 30→25mm 移動させることで、
最大 5mm のクリア (チリ) が出来、開閉
動作が容易になります。

付け枠 (戸先部拡張調整機能付) 実用新案申請済

バタフライヒンジ 意匠登録済・特許出願済

バタフライ工法【究極】カット断面詳細



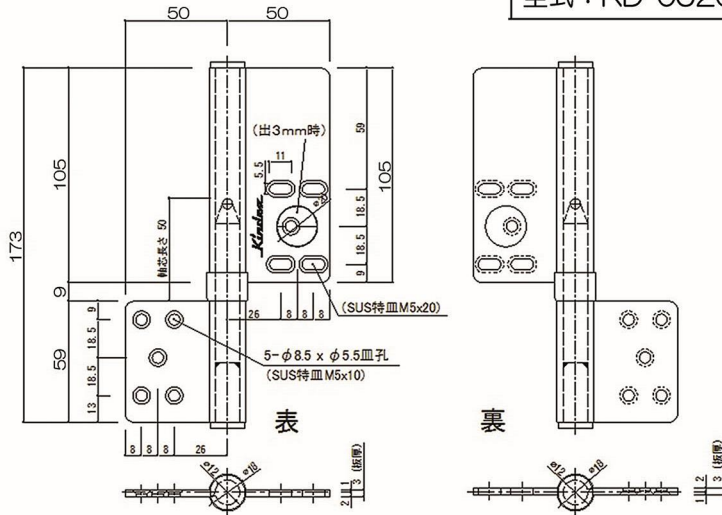
3次元調整機能付対震丁番（品名：バタフライヒンジ）

集合住宅玄関ドア・ホテル客室ドア用バタフライヒンジと多機能気密ゴムとの組み合わせで（自然光が漏れる、音が聞こえる等）の不具合を解消します。

既存ドアの既存丁番を取外しバタフライヒンジに取替え（既存取付穴利用）3次元調整機能で、左右移動に加え前後（出入り）上下へ移動する事により3方向移動が可能となり又、高品質多機能気密ゴム【ゴムシャットエース（マグネット気密ゴム）・パンタパッキン（高気密ゴム）・2パターン気密ゴム（枠側・扉側 取付可）】との相乗効果でドアの不具合を解消します。

【New. バタフライヒンジ】（調整機能付対震丁番）

型式：KD-0520A 品名：バタフライヒンジ（調整機能付対震丁番）



本図は右勝手を示す。

バタフライヒンジ
（調整機能付対震丁番）
意匠登録済・特許出願済

試験体：品名 バタフライヒンジ（調整機能付対震丁番）
W900mm×H2000mm
(KD-0520A)
80 kg（丁番 3 枚吊り）

対震丁番繰り返し開閉試験結果
試験場所：(株)中井製作所柏原工場
開閉速度 15 回 / 分にて 20 万回耐久試験を行う（1 開閉で 1 回とする）
（評価）
※異常なし

対震丁番付開閉ドアセットの面内変形、追従性試験結果
試験場所：一般財団法人 日本建築総合試験所

試験体は、面内変形角 ±1/200rad までの戸の最大解放力は 200N、レバーハンドル及びサムターンの解錠トルクはそれぞれ 1.9J、0.1J であった。
これにより JIS-A-4702:200「ドアセット」に規定される性能の D-3 等級を満足した。

※上げ下げ丁番（上・下 3mm）はオプション。（受注生産）



株式会社 キンデックス建材

(株)キンデックス建材 本社営業部

〒841-0201

佐賀県三養基郡基山町大字小倉522

TEL 0942-81-7120

詳しくはホームページで
<http://www.kindex.co.jp/>

FAX 0942-81-7230

取扱店

